

## 特集

# みんな大好き！ チョコレート 大集合

2月14日はバレンタインデー。おいしそうなチョコレートが街にあふれ、みんながチョコレートの話題で盛り上がります。そこで、今月は“チョコレート”にスポットを当てて、チョコレートのCM、今話題のオススメ店やお取り寄せ情報を紹介します。

### チョコレート いつから食べられていたの？

さかのぼること紀元前、古代メキシコでカカオは「神様の食べ物」と言われ、お金の代わりになるほど高価なものでした。カカオ豆をすりつぶした飲み物＝ショコラトル（チョコレート）に唐辛子などのスパイスを入れて飲まれていました。月日は流れ16世紀、ショコラトルはメキシコからスペインに伝わり、砂糖などを加えた甘い飲み物としてヨーロッパ全土に広がります。それから約300年後、そのままでは油分が多く、くどかったチョコレートの欠点を解決して、オランダ人のヴァン・ホーテンが「ココア」を、イギリス人のジョセフ・フライが「チョコレート」を発明し、さらに改良が重ねられ、世界中に広がっていきました。

日本にチョコレートが伝わったのは18世紀末頃。鎖国中でしたが、長崎に「しよくらあと」という名前で伝わったと言われています。また、国内で初めて販売されたのは1877年になってから。当時は「猪口齢糖」と新聞に載ったそうです。

大阪にあるCagi di rêvesの、鍵をモチーフにしたチョコレート「コフレロン」(15本+4粒/1,260円)。お店の詳しい情報は6ページを！